

特集

ながの制度研の仲間たち

～学校にいるから

学校事務職員になっていく～

制度研には各地で活動している地域制度研があります。その中の一つの「ながの制度研」も、学校事務職員の実践や理念を若い世代の学校事務職員にも伝えたいという思いを持って活動をしています。

ながの制度研には、年代もさまざまな個性的なメンバーが集まって、なんだか楽しそうです。

その様子から学校事務の仕事の魅力にふれ、制度研のことも知って欲しいと思います。

ながの制度研の学校事務職員の実践から

- **子どもたちの目線から学校事務って何しているの？**
職場体験で生徒が事務室にやってきました
- **事務だよりと情報共有そして制度研**
事務だよりをだしてます
- **学校の環境整備について**
複式学級の環境整備に挑戦
- **子どもの成長が楽しみです**
教材研究の協働
- **私と制度研と子どものための学校事務と**
保護者負担軽減のために

- **ながのから全国のみなさんへ**
他 実践紹介や活動紹介

- 【全国の仲間から伝えたい制度研の魅力】
- 制度研よびかけに出会って
- 先輩方からの金言と見つけ追いかけた後ろ姿
- 一歩踏み出したい貴方へ

- 【連載】
- 私の事務だより52
- 誌面批評「会誌142号を読んで」
- 私学通信「事務室の窓辺から」
- 学びを支えるセーフティネットNo.19
- 福島の今「原発事故発生から十年目」
- おすすめの一冊「学校づくりの実践と可能性」

2020年2月発行
A5判 64ページ
500円（送料90円）

編集・発行 全国学校事務職員制度研究会



注文はこちらへ

- <http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/>
（「制度研」で検索できます）
- E-mail seidoken@ha.bekkoame.ne.jp
- 〒194-0045
東京都町田市南成瀬4-13-10
植松直人 方
TEL 090-9675-1067 FAX 042-728-1616



「制度研よびかけ」は裏面に紹介しています

全国学校事務職員制度研究会

よびかけ

全国学校事務職員制度研究会

よびかけ

私たちは、学校事務職員の労働のあり方を根源的に追求します。それは、学校のはたらきを、子どもの学習権を真に保障する集団のいとなみとして、生き生きと組織させるためです。

また、教育における学校事務職員を取り巻く困難な状況をうちやぶり、民主教育にふさわしい学校事務職員制度の確立をめざします。

そのために次のことを研究運動のめあてとしてかけかけます。

- 一、子どもの全面的発達保障をめざす教育事業において、学校事務の仕事が学校教育に不可欠な仕事として位置づけ、その目的・性格・役割を科学的に追求します。
 - 二、学校事務と学校事務職員をとりまく貧困な現状とその要因を明らかにし、民主的変革へのすじみちを究明します。
 - 三、子どもの発達保障を基軸にすえた現代学校の任務やその組織・運営を含む、教育労働の全体構造を究明します。
 - 四、教職員はもとより、父母とも積極的に話し合い、共同して学校事務の創造をはかります。
 - 五、子ども・父母・住民・教職員などの教育への権利運動（教育運動）に学校事務を通じて参加するとともに、教育運動のゆたかな前進に努力します。
- 私たちは、このような研究運動をすすめるために、経験を広くわかちあい、意見を自由にたたかわせるとともに、意見のちがいにこだわることなく、学校事務職員制度の抜本的確立を願う力を幅広く結集し、あゆみつつづけます。

一九八三年八月八日

全国学校事務職員制度研究会